

5階「ハグクミパーク」を中心に、年間を通じて、ご家族で体験・参加できるさまざまなイベントを実施しております。

## ●小網代の森 環境活動 パネル展●

～みんなで京急沿線の自然を守ろう～



## ●ゴミと資源の分別体験●

～みんなで分別をやってみよう～



## ●「環境絵日記」作品展●

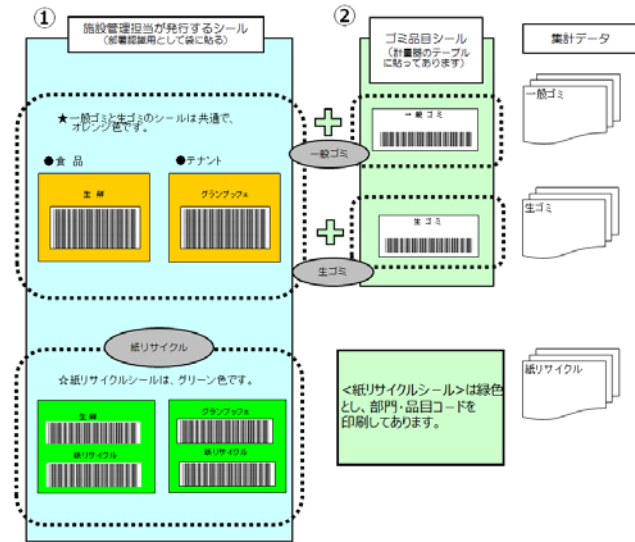
～子どもたちが考える未来の横浜～



## ゴミシール運用ルール

廃棄物減量化推進  
2017年04月01日改訂

- ★オレンジ色の「部署（売場）シール」は、B2Fにある「一般ごみ」と「生ゴミ」の品目をスキャンして初めてひとつのテーブルになります。
- ★緑色の「紙リサイクルシール」は、1枚で部署コードと品目コードが印刷されています。



## ごみの分別



## 売場から排出されるゴミは全て分別します

- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。全ての売場で、ゴミシールを貼り、分別排出するルールを徹底しております。

## 総合ゴミ 排出ルール

廃棄物減量化推進  
手順-03  
2017年04月01日改定

種別	品名・排出方法	シール	排出場所	計量	計量方法	
処分するもの	一般ゴミ（焼却）	① 布類・清掃ゴミ、水コリ・濡れた紙と、ダンボール・茶殻・ココロ カーペット、保冷剤等……まとめて袋に入れる	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
	産業廃棄物	② たばこの吸い殻……火の始末をしてから捨てる。	×	赤バケツ	×	計量しません
		① コビニ弁当等のプラスチック ……必ず洗浄して、袋に入れる。	オレンジ	グレーコンテナ	×	計量しません
		② ガラス瓶類……売場ごとに直接持込む。 ③ 金属類（什器・針金等）……売場ごとに直接持込む。 ④ 百貨店統一ハンガー……B2F商品管理担当へ まとめて袋に入れる。	オレンジ	直接地下2階へ持込	○	京急サービスにて計量
乾電池		×	商品管理担当へ	×	計量しません	
		×	グレーコンテナ	×	計量しません	

種別	品名・排出方法	シール	排出場所	計量	計量方法	
リサイクルするもの	紙ゴミ	① 紙は全てリサイクルする……まとめて袋に入れる ※ 食品が付着等の汚れや粘着物、臭いがついた紙はリサイクル不可能 ⇒ 一般ゴミ（焼却）扱いとなる ② 百貨店印刷物（チラシ等）の残りは、印刷元にて処分 ※ はし、紙ナプキン、容器等の混入は不可 （個人の食事の残飯や、茶殻等極少量物は、一般ゴミとする）	紙 グリーン	グレーコンテナ	○	ゴミ袋貼付シール（部門・担当名入） をスキャンして計量します
	生ゴミ	残飯・賞味期限切れ食品・端物・植物等……売場ごとに直接B2Fへ持込む。 ※ はし、紙ナプキン、容器等の混入は不可 （個人の食事の残飯や、茶殻等極少量物は、一般ゴミとする）	オレンジ	直接地下2階へ持込	○	各自で計量 ※袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付
	ダンボール	売場ごとに直接持込む。 ※ 濡れたダンボールや、ダンボールの細切れは、リサイクル不可能 ⇒ 一般ゴミ（焼却）扱いとなる	×	緑コビテナ	○	京急サービスにて計量
	数値プラスチック	① 無地の白色・透明ビニール（シール付可）……売り場ごと袋にまとめて入れる ② プラスチックハンガー（金属フック付可）……売り場ごと袋にまとめて入れる ③ PP/PND（フタ留め具は硬質プラスチック）……売り場ごと袋にまとめて入れる ④ 色付プラ・ビニール（シール付可）と緩衝材は、種類ごとに袋に入れる	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
	硬質プラスチック	硬質プラスチックだけの袋に入れる。				
	アルミ缶、スチール缶 ペットボトル 発泡スチロール	スプレー缶は必ずエア抜きをし、売場ごと袋にまとめて入れる キャップを取り、潰してフィルムは取り出し、売り場ごと袋にまとめて入れる 売場ごと直接B2Fへ持込む	オレンジ	グレーコンテナ	○	袋にゴミシール（部門・担当名入）貼付 京急サービスがスキャンして計量
一升瓶 一斗缶 廃油	洗浄し、売場ごと直接B2Fへ持込む 中味を空にして工具でスクラップしてから、売場ごと直接B2Fに持込む 一斗缶等、容器に入れて直接B2Fに持込む（ビニール袋厳禁！） ※グリスアップの汚泥は廃油ではありません	×	直接地下2階へ持込	○	京急サービスにて計量	

エコマーク活動



# 売場から排出されるゴミは全て計量します

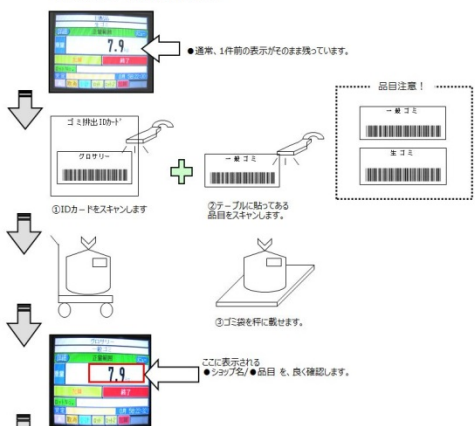
- エコマーク活動の一環で、排出するゴミの分別・計量を実施しております。  
バーコードを印刷したゴミシールを全館に配布し、計量時に部門（店名）種別と重量をデータ化します。

## ゴミ計量ルール-1(直接持込)

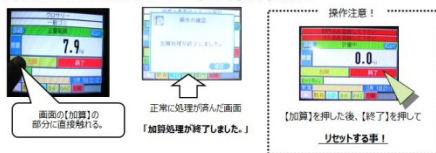
廃棄物減量化推進  
2017年04月01日改訂

地下2階ゴミ処理場に持ち込み・計量を行なう際の手順です。

- まず、品目ごとに分別がなされているか確認して下さい。
- 次に、所定のゴミシールが貼られているか確認して下さい。  
貼付シールは「リサイクルシール」=紙ゴミリサイクル用（緑色）と、「売場名のみ」=紙ゴミ以外の全て（生、缶、プラ、ビン等；オレンジ色）の2種類があります。  
\*全ての袋にゴミシールを貼る必要があります。



- ショップ名・品目が間違いないか確認してから【加算】【終了】を押す。

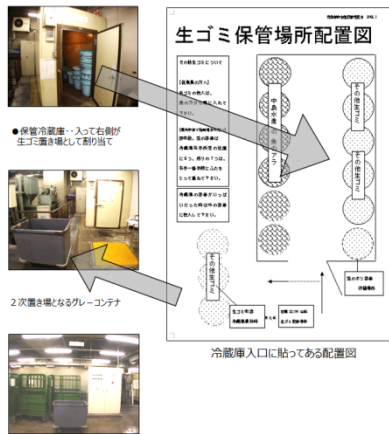


## ゴミ計量ルール-2(生ゴミ保管場所)

廃棄物減量化推進  
2017年04月01日改訂

生ゴミを計量した後の、保管場所についての手順です。

- 基本的には、冷蔵庫に保管します。
- 冷蔵庫内の桶が一杯で保管できない場合はグレーコテナに入れます。



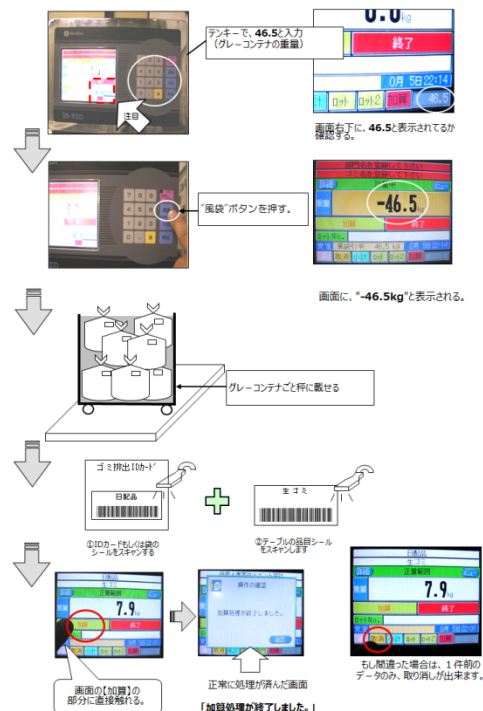
- 夜間の保管も同じ要領で、シール貼り・計量のルールを守って下さい。

## ゴミ計量ルール-3(生グレーコテナごと計量)

廃棄物減量化推進  
2017年04月01日改訂

グレーコテナに載せたまま、秤にかける場合の手順です。

- 必ず一品目でまとまっていて、袋ごとにシールが貼ってあること。
- グレーコテナの重量は**46.5kg**です。
- IDカードを忘れずに、必ず持参してください。



- 建物の地下2階にある「ゴミ処理場」に集積して、リサイクル業者に引き渡します。  
一般ゴミおよび産業廃棄物は、焼却します。

### 京急百貨店 ゴミ処理場

